

春寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育に、ご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年度、第2回目の学校評価アンケートを行いましたところ、快くご協力いただき、ありがとうございました。この学校評価アンケートは、児童・保護者・学校の三者で行い、年間2回実施を企画しています。後期学校評価アンケートの結果をお知らせ致します。



生活面



【児童】

低学年					
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からな
学校はたのしいですか。	66.3%	20.2%	4.2%	2.5%	6.8%
元気のよいあいさつができますか。	46.0%	17.4%	12.7%	5.9%	17.9%
こまつたら、そだんできる人がいますか。	62.9%	14.4%	10.1%	5.4%	7.2%
学校やクラスのきまりをまもれていますか。	56.2%	33.4%	4.6%	3.3%	2.5%
友だちをたいせつにしていますか。	80.6%	13.5%	2.1%	0.8%	2.9%

【児童】

中学年					
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からな
学校はたのしいですか。	46.9%	28.3%	13.5%	7.4%	3.8%
元気のよいあいさつができますか。	43.1%	34.9%	14.1%	2.5%	5.5%
こまつたら、そだんできる人がいますか。	46.8%	34.2%	7.0%	4.6%	7.4%
学校やクラスのきまりをまもれていますか。	67.2%	22.8%	9.2%	0.8%	0.0%
友だちをたいせつにしていますか。	81.7%	16.5%	1.8%	0.0%	0.0%

【児童】

高学年					
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からな
学校はたのしいですか。	56.8%	32.9%	7.2%	3.1%	0.0%
元気のよいあいさつができますか。	29.1%	32.0%	21.4%	13.4%	4.1%
こまつたら、そだんできる人がいますか。	60.8%	21.7%	9.3%	4.2%	4.1%
学校やクラスのきまりをまもれていますか。	44.3%	42.3%	9.3%	3.1%	1.0%
友だちをたいせつにしていますか。	76.3%	19.6%	1.0%	0.0%	3.1%

保護者					
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からな
学校に楽しく通っている。	46.3%	49.8%	2.8%	0.7%	0.4%
元気のよい挨拶がでている。	22.5%	57.1%	17.1%	3.3%	0.0%
困ったことがあれば、誰かに相談している。	26.9%	60.7%	8.0%	2.9%	1.5%
学校やクラスのきまりを守っている。	25.5%	65.0%	8.0%	1.1%	0.4%
友だちを大切にしている。	42.1%	53.1%	3.3%	0.4%	1.1%

教職員					
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からな
学校に楽しく通っている。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
元気のよい挨拶がでている。	13.3%	53.3%	20.0%	13.3%	0.0%
困ったことがあれば、誰かに相談している。	6.7%	93.3%	0.0%	0.0%	0.0%
学校やクラスのきまりを守っている。	6.7%	80.0%	6.7%	6.7%	0.0%
友だちを大切にしている。	20.0%	73.3%	6.7%	0.0%	0.0%



○学校は楽しい。 前期の学校評価から比較すると、低学年・高学年の子どもたちの結果は、前期よりも学校が楽しいと感じている子どもたちが増えています。その一方で、中学年のアンケート結果を見ると、前期に比べ、少し数値が低くなっています。今年度も昨年度同様に新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、学習活動や、外遊び・部活動などの活動に制約があります。元来ならば、友達との活動などで学習の楽しさもより一層深まるところが、なかなかそのような実感に到達しにくい部分もあるのかもしれません。そのことを教職員は心に留め、日々の様子をていねいに見つめていきたいと考えます。

○元気のよいあいさつをする。 前期から比べると、中学年の子どもたちの自己評価が大きく変化しており、子ども達の中で自分からあいさつするという意識が高まってきています。また、高学年でも自己評価の数値がよくなっています。これも、登下校での地域の皆様や保護者の皆様の声かけのおかげだと感じています。コロナ禍でマスクの着用とともに表情の確認も難しくなっている中、今までのような声を出すあいさつから、小さな声でのあいさつや視線を合わせ会釈をするあいさつへと変わってきています。いつでも気持ちのよいあいさつが相手に届くように意識するとともに、今後も保護者・地域の皆さんと協力しながら、子どもたちを見守っていただければと思います。

○困ったことがあれば誰かに相談している。多くの子どもたちが困ったことがあると、誰かに相談できているようです。その一方で、一部の子どもたちは、なかなか相談しにくい部分も見受けられます。一人で抱え込まずに、だれもが気軽に相談できる雰囲気づくり・学級づくりを心掛けていきます。

○学校やクラスのきまりを守っている。 規範意識については、「そう思う」「大体そう思う」を合わせると、すべての学年で9割に近い数値が出ています。今後も小さな崩れを見逃さず、規範意識を向上させていけるように、指導を重ねていきます。

○友だちを大切にしている。 昨年度同様に生活面で一番評価が高い項目です。大変喜ばしいことです。学校生活を送る上で、友達の存在を大切にし、お互いに心のつながりをより強くしていけるように取り組んでいきます。



学習面



【児童】

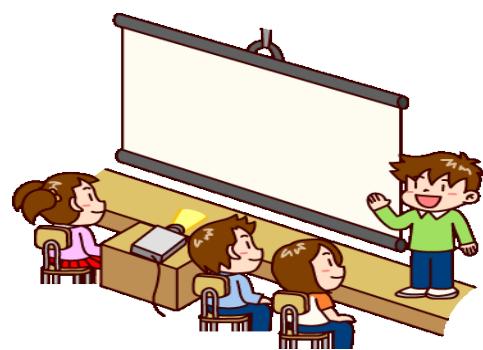
低学年					
そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からな	い
じゅぎょうは、よくわかりますか。	60.4%	29.4%	6.0%	1.7%	2.6%
じゅぎょううちゅうは、話をよく聞いていますか。	72.4%	19.1%	5.1%	2.5%	0.8%
じゅぎょううちゅうは、すすんではっぴょうしていますか。	50.7%	19.6%	15.7%	8.1%	6.0%
わからないときは、しつもんしていますか。	56.6%	23.4%	9.3%	5.5%	5.1%
いえで、べんきょうしていま	77.2%	13.7%	1.7%	3.4%	3.9%
いえで、本をよんでいますか。	43.5%	16.1%	16.1%	14.5%	9.8%
先生は、話を聞いてくれますか。	78.4%	12.6%	2.6%	2.6%	3.8%

【児童】

中学年					
そう思う	大体そう思	あまりそう思	う思わない	そ思	わな
じゅぎょうは、よくわかりますか。	51.3%	41.7%	3.5%	1.8%	1.8%
じゅぎょううちゅうは、話をよく聞いていますか。	57.7%	36.0%	3.4%	0.0%	2.9%
じゅぎょううちゅうは、すすんではっぴょうしていますか。	37.2%	22.5%	23.3%	11.6%	5.5%
わからないときは、しつもんしていますか。	28.7%	34.0%	18.4%	13.3%	5.6%
いえで、べんきょうしていま	55.2%	20.1%	12.8%	7.2%	4.7%
いえで、本をよんでいますか。	47.8%	14.6%	15.9%	16.4%	5.4%
先生は、話を聞いてくれますか。	62.0%	30.0%	2.6%	0.9%	4.5%

【児童】

高学年					
そう思う	大体そう思	あまりそう思	う思わない	そ思	わな
じゅぎょうは、よくわかりますか。	57.0%	37.8%	4.1%	1.0%	0.0%
じゅぎょううちゅうは、話をよく聞いていますか。	53.0%	34.8%	10.2%	1.0%	1.0%
じゅぎょううちゅうは、すすんではっぴょうしていますか。	29.6%	21.3%	25.6%	23.5%	0.0%
わからないときは、しつもんしていますか。	27.8%	29.8%	29.9%	11.4%	1.0%
いえで、べんきょうしていま	46.4%	30.9%	19.6%	3.1%	0.0%
いえで、本をよんでいますか。	31.8%	18.5%	21.5%	20.2%	8.1%
先生は、話を聞いてくれますか。	75.1%	22.9%	0.0%	1.0%	1.0%



○授業はよくわかる。どの学年においても、多くの子どもたちが授業が分かりやすいと感じてくれています。今年度は、一人一台のGIGA端末を活用した授業の取組を進めてきました。今後も、教師として、子どもたちがわかる授業を、常に意識するとともに、基礎基本の習得を徹底し、子どもたちが確かな学力を身に付けられるようにしていきたいと考えています。

○人の話を聞く。進んで発表する。「話すこと」「聞くこと」は、学力に関わる大きな2つの力です。また、他者と関わるうえで欠かせないものです。児童のアンケートを見ると、話を聞く意識が高いことが分かります。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、話し合い活動には一部制約もあり、発表をするという意識を向上させる取り組みが不十分だったようです。GIGA端末も活用しながら、自分の思いを相手にわかりやすく伝える、そのことが自己の考えを深化させることにつながることが実感できるように、全ての学年において、学校教育活動の中で、もっともっと表現する力を付けていけるように意識して日々の授業の充実に取り組んでいきます。

○家で本を読んでいる。前期同様に、家庭での読書の習慣化という面では、まだまだ課題が多いようです。時間がとりににくい状況があるかと思いますが、読書は「心の栄養」とも言われ、本を読むことで、知識も広がっていきます。学校でも、学校図書館の利用数が増えるように、掲示を工夫したり、新しい本を増やしたりし、読書週間などの取組を通して、本と触れ合う機会を作っています。また、読書ノートの活用を継続していき、子どもたちが意欲的に読書に取り組めるように支援していきます。

○家で勉強している。家庭学習については、児童と保護者・教職員とに意識の差が見られます。学校では、学年に応じて決まった量の宿題や自主学習を出すことで、家庭での学習の習慣化を図っています。「自学自習の態度」をしっかり身につけることは大変重要なことです。「宿題や家庭学習の定着」は低学年のうちから身に付けさせていくことが大切です。また、学習時間を確保するため、「基本的な生活習慣」「時間を守る」「決めたことは守る」など学校でも粘り強く指導していきます。ご家庭でも引き続きご協力よろしくお願いします。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校に来られる機会が減っています。今回、学級閉鎖に伴い、GIGA端末を活用したオンライン学習の実施を行いました。そこで、子どもたちの学習の様子にも触れてもらうことができたようです。今後も、学級通信や学校ホームページなどで子どもたちの姿を通して、学校での様子を知っていただけたらと思います。子どもたちの様子をていねいに見取りながら、保護者の皆様とともに教育活動を進めていきたいと思います。

【家庭でのよい取組やご意見・ご感想】… 保護者記入欄からの抜粋です。

- 支え合って生活出来るよう、手伝いを自ら考えて出来るようにしています。
- 今期もコロナ禍で参観などがほとんどなく、学校での様子があまりわからないので、帰宅して雑談している時に「今日はどうやった?」と何気なく聞くようにしています。
- 寝る前に、必ず、子どもと話をする時間をとっています。
- 規則正しい生活を心がけ、挨拶を大切にしています。



ご多忙の中、学校評価へのご協力ありがとうございました。

学校評価の内容を踏まえ、今後の学校運営に生かしていきたいと思います。今後とも、本校教育に何卒ご理解ご協力いただきますよう、お願い致します。

